



至誠の泉

甲斐市立双葉中学校
学校だより
発行 校長 加藤 忍

令和8年度 9月号
2026.8.27

☆残暑お見舞い申し上げます 8.27 2学期始業式の校長話

36日間の夏休みが終わりました。長い休みが終わると、スイッチが入るまで時間がかかるのは、人間の常です。そのスイッチをONにするには、**外からの力(友人、先生、環境等)**が大きいかと思います。休み中、県総体、コンクール、作品展、関東大会、全国大会での双葉中生の活躍をたくさん見聞きさせていただきました。人に**勇気を与える力**が皆さんにありました。そして、それはめぐりめぐって、自分自身のためになっていたかと思います。

このあと行われる表彰伝達は、通常県レベル1位のみ登壇ですが、私はどうしてもある2位チームを紹介したいです。そのチームは、誰からも応援されていました。そのチームは中学生らしくさわやかでした。部活動のあるべき姿を体現していました。君たちは**誇り高き敗者**です。誇り高き敗者のことをグッドルーザーと言います。双葉中のすべての部活動チームに「**グッドルーザー**」を贈ります。夏、**たくさんの感動**をありがとう。

今日は、中学生が好きなミセスグリーンアップルのメンバー、大森元貴さんの話をします。大森さんの楽曲はすごいですよね。個人的には、「青と夏」、「僕のこと」、「ダーリン」、「夏の影」が好きです。その大森さんは、小学校の卒業文集に「将来はミュージシャンになる」と書くほど、音楽に情熱を注いでいました。中学に入ると「曲を作るのが楽しくて、呪われたように毎日つくっていた」と語っています。しかし、その後不登校になります。学校になじめなかったこと、1回休んじゃうとだんだん行きづらくなってしまったと明かしています。そしてミュージシャンになるという夢を叶えるために自宅で楽曲制作に没頭することを選びました。自宅にいても、本人には引きこもっていたという自覚はなかったそうです。今もメンバーである同級生の若井さんはその頃毎朝、大森さんの家の玄関チャイムを鳴らして登校を誘っていたそうです。中学卒業後、大森さんは通信制高校に通うことになりました。そして19才でデビュー、多くの楽曲が世に出ました。そのあとの活躍は紹介するまでもありません。



「**春愁**」♪…この曲は大森さんが高校卒業式の翌日につくった曲です。春愁とは、春にあらわれる心の動き、感傷的な気持ちです。今季節は夏なのですが、私はこのタイミングが皆さんにあうと考え、ここで取り上げます。まず曲を聴いてください。サビは、『**大嫌いだ 人が大嫌いだ 友達も大嫌いだ 本当は大好きだ～ 大嫌いだ 今日が大嫌いだ 昨日也大嫌いだ 明日が大好きだ～**』表面上は嫌いだといいながら、心の中では好き、とても気になっている、こんな気持ち、中学生にありませんか。人間ですから、少し苦しいことがあると逃げ出したいくなりますし、誰かや何かにあたりたくなります。でも、ほんとは一緒にいたいし、たくさん話したい。この曲は、あこがれや理想の間で生じた違和感、うまくいかなかった思いを持ちながらも、自分を信じて、力強く前へ歩んでいこうというメッセージがあります。2学期は学園祭や進路など悩むことがあります。大森さんは言います。『**積み重ねが人をつくる**』と。今があって未来がある。今の一步が未来の一步となる。つらい日々や苦しい日々は無駄な日は1日もない。そのときの経験があったから、その後の生き方につながっているのだと教えてくれています。それこそ積み重ねです。時間(とき)は規則正しく進み、一時停止してくれません。だから時間かかっても、その時その時にやるべきことをやっておいてほしいのです。悩むことも熟慮することもやるべきことと考えています。そして、そのためには外からの力ではない**内面から湧き上がってくる自分自身の力**が必要です。苦しいとき、つらいときにこの曲を思い出してくれたら、と思います。2学期も双葉中生を応援しています。

☆誠樹祭2026イメージソング♪ 『Happiness』(嵐)

Yeah yeah yeah…向かい風の中で 嘆いてるよりも
上手いく事を想像すれば いつの日か変わる時がくる
夢中で生きてたら 何気ないことで 愛が傷ついて ためらいながら
何度でも立ち上がるよ 思い出の後先を 考えたら 寂しすぎるよね
騒がしい未来が向こうで きっと待っているから



(↑2番歌詞「**幸せの虹**」のような学園祭を)

走り出せ 走り出せ 明日を迎えに行こう 君だけの音を聞かせてよ 全部感じてるよ
止めないで 止めないで 今を動かす気持ち どんなに小さなつぼみでも 1つだけのHappiness～

☆**全国学力・学習状況調査の結果** (お知らせ) …本校の様子・分析は9月上旬、学校HPにて掲載します。

部活動記録 7月12日～7月28日県総体、コンクール、作品展、等 7月29日WEB版の再掲(一部)

- 剣道男子 県総体(団体) 1回戦0-4忍野 防具の下に見えた汗が輝いていました
- 剣道女子 県総体(団体) 2回戦5-0山梨北 準々決勝0-4附属
5-8位リーグ 2-2(本数勝ち) 忍野 2-2泉 2-0下吉田 **第5位 関東大会へ**
- バレー 県総体 1回戦1-2韭崎東 1セット終了後の選手ミーティング その時の笑顔が素敵でした
- サッカー 県総体 2回戦3-3(PK戦3-4) 湖南 W杯のような雰囲気 選手権と同じPK戦で涙
- バスケット女子 県総体 1回戦13-54小淵沢 試合中の顧問「たたかうぞー」の檄は選手を奮い立たせました
- ソフトテニス男子 県総体(団体) 1回戦3-0笛南 2回戦2-0玉幡 準々決勝1-2一宮 **ベスト8**
- ソフトテニス女子 県総体(団体) 1回戦3-0御坂 2回戦2-0西桂 準々決勝1-2甲府西 **ベスト8**
男女ともにあと1勝で関東切符でした。目標への努力は少しも色褪せません
- 硬式テニス 県総体(男子シングルス) 山田周平さん **ベスト8**
- 野球 県総体 準優勝(双葉中野球の総体最高成績) 初の**関東大会へ** (最高の景色→)
2回戦5-1韭崎東 準々決勝4-2甲府東
準決勝3-1敷島 決勝 4-5富士学苑
真夏の4試合、接戦を乗り越え一球入魂していました さわやかFutaba ナインでした
- 卓球男子 県総体(団体) 2回戦3-2駿台甲府 3回戦0-3忍野 健闘、勝利の味は格別でした
- 卓球女子 県総体(団体) 2回戦3-2大月東 3回戦2-3富士川 大接戦 記憶に残る試合でした
- 陸上 県総体 (8位入賞まで)
- ◇共通女子走高跳 **第1位…Iさん** 通信と合わせて2冠達成 **関東大会へ**
 - ◇共通男子100mと200m 2種目で**第2位…Oさん** **関東・全国大会へ**
 - ◇2年男子走幅跳 **第1位…Nさん** 新人戦以降も楽しみです
 - ◇2年女子100mH **第3位…Yさん** ◇共通男子800m **第4位…Uさん**
 - ◇2年女子800m **第5位…Oさん** ◇1年女子100m **第5位…Oさん**
 - ◇1年男子リレー **第5位…Hさん、Oさん、Kさん、Sさん**
 - ◇共通男子リレー **第6位…Sさん、Nさん、Mさん、Oさん** (タイムレース)
 - ◇共通女子100m **第7位…Aさん** 同種目**第8位…Sさん**
 - ◇共通女子リレー **第8位…Sさん、Aさん、Iさん、Yさん** (タイムレース)



○吹奏楽 県吹奏楽コンクールB部門 (限りなく金に近い) 銀賞 プッチーニ歌曲「トゥーランドット」
優雅に演奏、わずか12名で奏でた音は輝石、軌跡、奇跡でした。9月学園祭で披露されます。

○美術部 UTY教育美術展の入選 双葉中の応募者22名

- ◇特別賞(テレビ山梨賞)「境界線をこえて」 Tさん(一番左)
- ◇奨励賞「この空をこえて…」 Kさん(左から2番目) 「おかしなあめ」 Kさん(右から2番目)
- ◇佳作「ねえ、あそぼ？」 Fさん(一番右)



○科学部 県教委「科学の甲子園ジュニア」双葉中A(2年…Sさん、Hさん、Aさん)と
双葉中B(1年…Iさん、Hさん、Nさん)が出場しました

関東大会の記録

- 陸上(8月6～7日小瀬) 共通走高跳 Iさん…1m45 ベストタイ第18位 3年100m Oさん…残念ながら予選落選
- 野球(8月7日都留市楽山球場) 1回戦 0-8川口市立北中 各都県から2校ずつ全16チーム参加 目標の舞台でプレー!
- 剣道女子団体(8月8日栃木県) 予選リーグ 0勝2敗(東京深川二中、茨城守谷中) Hさん強豪から1本取りました!
- 水泳(8月9～10日小瀬) Mさん…200m背泳 第47位、400m自由形 第44位 この経験を生かします!
- 体操(8月10日栃木県) Sさん…個人総合第27位/全98名(特に床運動は17位)感動の演技をしました!

全国大会の記録

陸上(8月21日山口県) 3年男子100m Oさん…11秒26 予選落選(10組85名) ♪「らしさ」

